

令和6年度 部活生対象応急手当講習会

7月19日(金)に島尻消防署八重瀬出張所から3名の隊員を講師にお招きし、部活生対象応急手当講習会を開催。胸骨圧迫、AEDの使い方、熱中症やケガをした時の処置の方法を学びました。

冷房を稼働させた視聴覚室でしたが、胸骨圧迫にみんな汗びっしょり。どの顔も真剣。

意識消失者発見から声かけ、状況確認や、応援要請、胸骨圧迫、AED使用の一連の流れをとて一生懸命に取り組み、講師の質問にも積極的に答えていました。

最後に1年生のNさんがお礼の言葉の中で、「胸骨圧迫はとても大変だったけれど、命を助けるためにはとても大切。自分は以前、目の前で友達が倒れた時に怖くて動けなかった。もし、自分の目の前で人が倒れたり、体調が悪そうな人がいたときは、今日学んだことをもとに勇気を出して助けたい」と述べました。

